

未来につながるアクション

ババ^{くんと} サトウ^{さん}

8 働きがいの
経済成長も



今月は「安心して暮らせる収入」に関するアクションをご紹介します。物価上昇が続く中、日々の暮らしを守り、未来に希望を持てる社会に近づけるように、収入のあり方について、一緒に考えてみませんか。



キーワードは「生活賃金」



「生活賃金」とは、単に最低限の給与をもらうことではなく、その地域で生活する上で、食費や住居費、教育費など必要な支出をまかなえる水準の賃金を指します。生活賃金が確保されることで、働く人が安心して将来を描けるだけでなく、地域経済の活性化や社会の持続可能性にもつながります。

□日本の生活賃金不足について知ろう!

日本の「生活賃金不足」の実態は深刻です。例えば、フルタイムで働いても最低賃金だけでは、地域によっては生活費をまかなえず、赤字になってしまうケースが多くあります。働く誰もが安心して暮らし、未来に希望を持てる社会をつくるためには、生活に見合った賃金＝「生活賃金」を実現していくことが大切です。

□生活賃金不足を乗り越えるために…?

制度の底上げ（政府）
支払い能力の強化（企業）
交渉・選択の力（労働者）の三本柱が必要です。



政府



企業



労働者

●労働者ができるアクション

- スキルアップ・キャリア形成
- 専門資格やスキルを身につけて、賃金水準の高い仕事へ
- 生活コストの見直し
- 短期的には家計改善や副業などで不足分を補う

